



かねがさき



煌龍さん
こうりゅう



寧音さん
ねね



組み替え動議 否決
幼稚園関連予算

被災地あの時そして今
福島県浪江町・いわき市

カムバック
双子ちゃん
シリーズ
13



初心にかえって

金ヶ崎町議会
議長 伊藤 雅章

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昭和61年(1986年)に産声をあげた「議会だより かねがさき」もお陰様で次号をもって130号となります。町民の皆様と議会を結ぶ情報誌として、まちづくりのビタミン剤・民主主義の栄養素となるべく、これからもさらに高きを目指して精進してまいります。

当町が自立の道を選択して早13年。産業の振興や教育環境の整備、定住促進等山積する諸課題に議員一人ひとりが初心にかえって取り組んで参ります。

迎えました亥年、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつと致します。



旧診療所

15年 学校給食センター完成

16年 市町村合併問題で特別委員会設置

17年 自立の道を選択

18年 病院が無床診療所化

19年 統合南方幼稚園スタート

20年 議員定数18人
公共下水道整備完了

21年 世界的不況 町内企業も打撃

22年 金ヶ崎中学校校舎改築 中学生議会開会

23年 東日本大震災発生

議会だより第100号発行
(10月20日)



たかはし すずむ
高橋 奨 前議員

平成20年就任直後に岩手中部地震、平成23年3月、議会開会中に東日本大震災が発生。そして原発事故により牧草が放射能に汚染されました。議会では、放射能汚染対策調査特別委員会を設置し、現地調査等を行いました。有線放送柱の撤去、その後大林城跡の遊歩道の設置、金ヶ崎要害歴史館建設など、町民の声を反映させた活動ができたと思っています。

平成の時代 今ふりかえる

平成元年 2 関東自動車工業(株)立地調印

昭和63年 豪雨災害復旧に全力 3 デイサービスセンター開所

議員定数22人



あべ としみ
阿部利美 元議員

昭和63年の豪雨被害額は116億2000万円となり、100年に一度の大被害と言われました。町議会は町当局と一体となって、地元選出国會議員等と、首相官邸、自治省、大蔵省、東北財務局等へ激甚災害指定への陳情活動を行いました。結果、国補助金98%で復旧事業が行われたことは、喜ばしく、感無量です。

4 空き缶回収機「くうかん鳥」を設置(県内初)

議員定数20人



おの でら まつお
小野寺松男 元議員

平成12年と18年に特別委員長として、議員定数の削減に取り組み、2議席づつ4議席減らし18議席に。合併問題で、最も記憶に残っているのは、平成16年3月設置の市町村合併特別委員長の時です。委員会での議論を求め、住民の意見を聞き、合併推進の請願の審査も重ねました。平成17年1月の臨時議会での委員長報告は「合併を視野に当面単独」自分にとって最も緊張した時間でした。厳しかった思いが残ります。



中学生議会

24年 放射能汚染対策調査特別委員会設置

議員定数16人



議会のあゆみ

5年 大冷害 稲作大被害

6年 健康福祉センター落成

7年 役場庁舎落成



あべ つかね
阿部 東 元議員

平成6年度末の病院会計は3億円余りの累積赤字となりました。現状打開の為、町当局は病院経営健全化対策委員会を設置、私も委員として参画しました。白熱した議論、先進地研修を重ね、僅か8ヶ月で改善策を答申しました。病院の再生を願ったものです。時は流れ、病院から診療所へ。建屋も新しくなり、充実したスタッフや医療機器。隔世の感を禁じえません。町民のため、より一層の努力を期待します。

8年 訪問看護ステーション事業開始(県内初)

10年 和光ドーム開所
町立図書館落成

11年 伝建群保存条例可決

12年 介護保険スタート

13年 堆肥センター稼働

14年 町民菜園パーク開園

議会だより第106号
全国最優秀賞

25年 三ヶ尻学童保育所建設

26年 金ヶ崎要害歴史館開館

27年 子ども育成条例制定

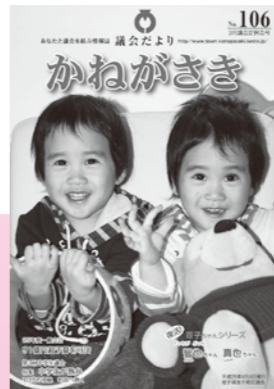
28年 軍馬の郷六原資料館開所

29年 金ヶ崎診療所新築

議会ほっとミーティング
を開催

30年

幼稚園再編計画に
議論続出



12月議会定例会は、12月6日から12日までの7日間の会期で開かれました。
一般質問には、9人の議員が幼稚園の再編計画、エアコン設置、防災、定住化対策などについて町当局の考えをたどりました。
提出案件は、条例改正や一般会計補正予算など13件で、すべて原案のとおり可決しました。

議会だより
かねがさき

No.129

目次

2~3 議会のあゆみ

4~5 議案審議

補正予算

条例改正

6~15 一般質問

エアコン設置、

幼稚園対応等で論戦

16~18 研修レポート

町政調査会

総務教育民生常任委員会

産業建設常任委員会

議会広報常任委員会

議会運営委員会

19 どうなったあの提言

20 ぴかっとひかる人

シリーズ59

千枝三郎さん(北部)

謹賀新年



幼稚園再編 関連補正予算 864万円

賛成多数で原案可決

南方幼稚園の増築工事設計委託料864万円が計上されました。これは認定こども園化に向け、保育室や調理室を増築するための設計委託料です。一般会計の採択にあたり組み替え動議が出されました。

組み替え
動議

賛成
5
反対
9
で
否決

討論

賛成 阿部隆一議員

【提案理由】
幼稚園再編をめぐっての議会对応は十分な時間をとっていない。こども園設置条例との同時提案ではなく、構想も出ていない。方向性もわからず、判断することはできない。

【組み替え内容】
補正予算から設計委託料全額を減額すること

【採決】 賛成5

反対9

組み替え動議は否決しました。(関連5ページ)

賛成

佐藤千幸議員

南方幼稚園の認定こども園化については生煮えの議論が続いている。将来に禍根を残さないような結論を導くためにも別扱いとすべきだ。組み替え動議に賛成する。

- ▲保育園運営委託料 3783万4000円
- ▲アスパラガスハウス栽培実証事業補助金 250万円
- ▲消防屯所建設工事 769万3000円
〔第2分団第4部(上永沢)屯所外構工事〕



外回りの舗装工事をします

一般会計
補正予算

こんな予算が
もり込まれました

平成30年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3288万4000円を追加し、総額80億6435万1000円とするものです。
採決の結果、一般会計・特別会計等補正予算は、原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算 賛成9・反対5 (関連5ページ)
賛成多数で可決しました。



小さい子といっしょにお店やさんごっこ 子どもの成長ぶりには目を見張ります(南方幼稚園)

請願のゆくえ

件名	私学教育を充実・発展させるための請願
請願者の住所・氏名	盛岡市本町通り三丁目18-32 私学助成をすすめる岩手の会 会長 土屋 直人 奥州市水沢字森下20-1 私学助成促進胆江協議会 会長 高橋 淳
紹介議員	阿部 隆一
付託常任委員会	総務教育民生常任委員会
審査の結果	採 択
本会議での採決	全員賛成 国へ意見書提出

賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対
議長は採決に加わりません

議案名	審議の結果	青木 俊悦	千葉 良作	阿部 典子	高橋美輝夫	有住 修	巴 正市	阿部 隆一	及川みどり	千葉 正幸	山路 正悟	梅田 敏雄	千田 力	千葉 和美	千葉 正男	佐藤 千幸	伊藤 雅章
一般会計組み替え動議	否決	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	欠	○	×	×	○	-
議案第5号 平成30年度一般会計補正予算 について	可決	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	欠	×	○	○	×	-

条例改正

固定資産税 不均一課税条例

東京23区から地方への企業の本社機能の移転や町内企業の強化を支援する措置として、町では「金ヶ崎町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例」を平成28年度に制定しました。
平成30年6月の地域改正法の改正により関係条例を整備したものです。

改正後

- 特例措置の延長
平成30年3月31日を平成32年3月31日まで延長
- 対象施設の追加
工場内の研究開発施設
- 従業員数
移転先で5人以上(中小企業者等は2人以上)増加

※制度創設以後、申請実績は無い

車が泣く トラクターが泣く

町道に穴

平成30年6月26日、永沢大森地内の町道、舗装道路にあいた穴により、軽自動車の前輪のタイヤを破損する事故が発生しました。これにかかる和解をし、町が1万8800円の損害賠償額(過失割合5割)を支払うものです。保険金で支払われます。(全員賛成)

立枯れ高木が

平成30年9月4日、永岡地区生涯教育センター敷地内の立ち枯れしていた高木が倒れ、個人所有のトラクターエンジン部を直撃しました。

これにかかる和解をし、損害賠償額(過失割合10割)として、修理代金48万9388円を支払うものです。全国町村会総合賠償保険金で支払われます。

永岡地区センターでは、枯木の存在を確認し、伐採を処理業者に依頼する直前の事件となりました。(全員賛成)

昔に学び、新たな知恵を 10月21日、旧陸軍軍馬補充部六原支部開設120周年記念行事が軍馬の郷六原資料館を会場に開催されました。当時の衣装を着たパレードや交流会が賑やかに行われました。二日町自治会主催の温故知新写真展も行われ、昔のくらしぶりをなつかしんでいました。

金高は不減 天翔けて、崇き理想の道拓く「真理・前進・友愛」の旗印のもと、県立金ヶ崎高等学校の創立70周年を迎えました。昨秋行われた式典後の記念講演では、卒業生でもある町内在住の作家 平谷美樹(よしき)氏が「職業人として生きる—小説家の場合—」をテーマに在校生を励ました。4年生大学への進学率が90%近くの金高、町内唯一の高校を無くしてはなりません。

教育施設へ エアコン設置を

町長 一年度内に補正予算化

問 今臨時国会において、公立小中学校などの普通教室全てにエアコンを設置する費用822億円を含む補正予算が成立した。これは公明党が、猛暑から児童生徒の健康を守るため、強く訴えてきたものである。自治体の費用負担割合は約26%に抑えられるものであり、設置に取り組んでほしい。

町長 ブロック塀・冷房設備対応臨時交付金、地方債を財源として、年度内に補正予算対応を予定している。町の教育施設全体にエアコンを設置する。各自自治体で設備工事の需要増が見込まれるので、早急の対応を。

課長 3月定例会前に臨時議会で補正予算を提案する。

問 防災・減災のうえから町民は空家が危険な場所ととらえている。放置空家について、町ではどのような対策は

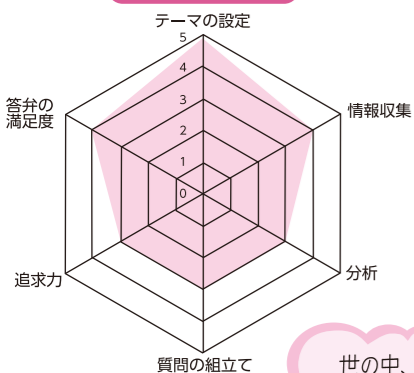
放置空家対策は

町長 平成26年度に空家の把握調査を行い129件の空家を確認した。昨年度町空家等対策協議会を設置し、町空家等対策計画を策定した。所有者等に適切な



暑い夏 子ども達はがんばりました
これからは快適な環境で勉強できますよ

一般質問の5段階自己評価



世の中、必要な情報はスマホで入手。私は新聞・書物で。パソコンあれどながめるだけ。

議員のつぶやき...

お巡りさんも多芸です

11月3日、「県民と警察を結ぶ音の架け橋」として昭和40年に創設された岩手県警察音楽隊の定期演奏会がZホールで開催されました。前団員だった永岡駐在所の菊地洋巡査部長も腹話術「ヒロくん」役に登場。場内大爆笑の中、防犯・交通安全を訴えました。

多岐にわたる幼稚園

一般質問は、12月6日、7日の2日間にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって、執行機関に対し60分の持ち時間の中で所信の表明を求めるものです。幼稚園再編計画に対する疑問を中心に、防災、教育施設へのエアコン設置、改元への対応、文化財の整備、定住化対策、農業振興など多岐にわたって鋭い論戦が展開されました。

“オラが注目したのはココ”

質問議員(質問順)	質問項目	頁
高橋美輝夫	①農林業アフションプランの具体策は ②蟹子沢高谷野原線の整備を ③赤石堤看板の修繕を	15
千田力	①定住化対策 ②国道4号線改良 町民の利便を	14
佐藤千幸	①保育施設の均衡ある整備を ②自治体活動に保険制度の導入を	13
千葉良作	①幼稚園の再編計画は見直しを	12
千葉正幸	①協働のまちづくり ②自治体経営改革の取り組み ③大林城の整備計画は ④各種計画は職員で	11
山路正悟	①連休中の保育園の対応 ②改元への対応	10
阿部典子	①防災力・減災力強化のために	9
阿部隆一	①国保税一世帯1万円以上減額を ②全教室にエアコン整備を ③認定こども園は南方幼稚園以外に ④介護職員確保は臨時職員も ⑤アスパラガスの今後の展望	8
及川みどり	①教育施設へエアコン設置を ②放置空家対策は ③胃がん検診の検査方法は ④教育現場で新聞活用を	7

議会傍聴にお出でいただきありがとうございました。



今定例会の傍聴者 **22人**

◆昨年に引き続き、瘤木地域内学習「ふれあい講座」の一環として12月議会傍聴に講座生10名で参加しました。金ヶ崎町の現状に即しての質疑応答は、それぞれの立場で平日頃の研鑽発言であり、傍聴する立場でも地域の情報を得る良い機会となりました。
(事務局 氏家富士子)

◆年数回の議会傍聴ですが、臨場感があり、議会広報を読むのが楽しみとなりました。
(70代 男性)



教育現場で新聞の活用を

問 新たな空家発生を抑制するために、空家の借手に改修費用を助成する考えはないか。

商工観 光課長 補助制度の見直しの検討は必要と考える

問 胃がん検診の検査方法の検討結果はどうか。

町長 内視鏡検査は、医師の対応が困難なこと、検査費用が約3倍となることなどから、現行のバリウムを用いたエックス線検査による集団検診を行う。

問 小中学校での新聞の活用、子ども達が新聞を読む習慣をつけるための取り組みはされているか。

警 長 国語や社会の教科で活用している。児童生徒向け新聞の図書室への配備や、教室へ掲示するなど、環境整備をしている。新聞を読む習慣をつけるための取り組みを進めている。

初の対面 金ヶ崎にも目を向けて

10月30日、地区選出4人の県議と町議会議員との意見交換会を行いました。国道4号の4車線拡幅、工業団地関連道路の県道移管、農業高等学校の拡充等々について町議会の思いを語りました。県議には目と耳を大きく広げてほしいですね。

防災・減災力強化のためには

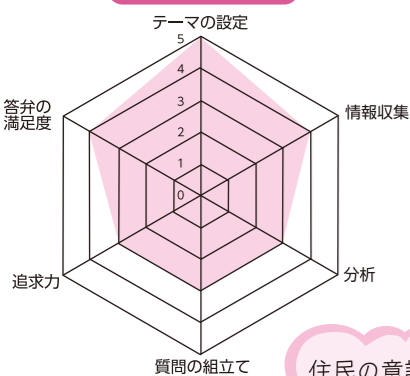
町長 — 地域の主体性ある活動が基本

防 災



あべのりこ 阿部典子 議員

一般質問の5段階自己評価



住民の意識向上を図るため広報をもっと活用しては。独自性をもった防災対策も必要と思うが…

議員のつぶやき…

問 以前から指摘している女性・高齢者等に配慮した衛生用品の備蓄は。生活環境課長 今年度は、各倉庫に敷きマットやLEDランタン、乾燥米・防災食ラメン、保存水を備蓄した。更に、投光器等の照明

町防災倉庫 備蓄品の強化は

問 今年は大きな災害が頻発している。9月30日の避難準備・高齢者等避難勧告の発令に伴う反省点は。町長 避難所には、12世帯・17人が避難、大きな被害はなかった。避難所開設情報の自治会長・民生委員への直接伝達や停電時の対策が今後の課題だ。

避難所設営に伴う課題は

問 機材の配備も検討中だ。避難後直ちに必要となる紙おむつを含めた衛生用品は、一定程度の備蓄が必要では。生活環境課長 備蓄の基本は100人の3日間分だが、女性等必要となる衛生用品については、内容を考えながら検討する。



これで充分か 防災倉庫の中身

防災対応リーダーの育成を

問 近年、防災士の役割が重要視されている。女性の視点や気づきの点で女性防災士を育成・推進する考えはないか。

※防災士

正しい防災減災の知識を持ち、自主防災組織の活性化や地域での防災意識の啓発普及等を行う資格を持つ人

生活環境課長 当町では消防団が主体で活動している。しかし、防災士のあり方については、女性防災士の件も含め検討したい。

問 町内43自主防災組織活動には地域差が非常にあるが対応策は。

生活環境課長 今年7月に各地区センターを会場に防災マップの活用説明や避難行動等について研修を行った。更に、防災担当者が各地区に出向き事例を交えた研修も行っている。しかし、活動の見えない組織もあり、防災体制の構築を推進するため、意識の拡大を図りたい。

行政と地区自治会連合会との連携は

問 各地区センターの防災職員を配置すべきだ。

町長 職員の体制面の課題や自治会連合会の意向もあり、双方の役割分担など整理しなければならぬ課題が多い。大事なことから進めたい。

問 地域担当職員の役割は。

町長 実行面で定着していないと反省している。防災に限らず町と地域の連携体制をとる中で、職員の位置づけと役割を考え、今後検討の必要性がある。

健康は笑うこと 11月7日、金ヶ崎町社会福祉大会が中央生涯教育センターで開催されました。多年にわたって社会福祉事業に貢献した方々などへの表彰が行われました。第2部は、落語家二代目林家木久蔵氏が「笑うが一番」というテーマで講演を行いました。父で初代木久蔵氏の例を上げながら会場を笑いの渦に引き入れました。笑いは豊かな人生を送る妙薬ですね。

一世帯1万円以上減額を

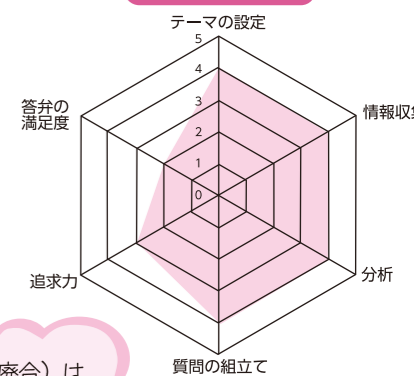
町長 — 決算状況を見て判断

国 保 税



あべりゅういち 阿部隆一 議員

一般質問の5段階自己評価



幼稚園再編（統廃合）は、町の将来に大きな影響を与える。慎重に時間をかけて議論すべきである。

議員のつぶやき…

問 国保税が協会けんぽなど被用者保険と比べて高くなる要因に均等割世帯人数割、「平等割（世帯割）がある。来年度、基金を活用し一世帯平均1万円以上引き下げるべきだ。

町長 新国保制度による決算見込みが現時点では難しい。今後の状況を見た上で判断したい。

問 子育て支援として18歳以下の均等割を大幅に減額すべきと考える。ゼロにする法律上の問題になる可能性もあるが、減額は自治体の判断でできる。

町長 全国知事会、全国市長会に続いて、11月に開催された「国保制度改善強化全国大会」で「子どもに係る均等割保険税を軽減す

る支援制度創設」を国に強く要望した。国の動向等を判断した上で対応したい。

全教室にエアコン整備を

問 国は、今年度補正予算で熱中症対策としてのエアコン設置予算822億円計上した。幼稚園及び小中学校の全教室に来年夏に間に合うよう設置すべきと考える。

警長 国の交付金内示額（5858万円）を踏まえ起債の活用等で財源確保をし、出来るだけ早い時期の予算計上に向けて取り組んで行く。

教育課長 幼稚園と小中学校の普通教室全部と利用頻度の高い特別教室に設置する。

認定こども園は南方幼稚園以外に

問 南方幼稚園は今後も幼稚園として存続させ、土曜保育、給食などを実施し、保護者の要望に添えていくべきである。保育所は街及び南方地区に集中している。町全体のバランス、認定こども園は永岡幼稚園、三ヶ尻幼稚園、六原幼稚園に設置すべきである。

警長 南方幼稚園は町内で最も園化し現在の施設を有効活用したい。すべての幼稚園を認定こども園にした場合、施設改修を含め莫大な費用が必要となり、町財政に大きな負担をかけることになる。

介護職員確保策は臨時職員も対象に

問 無資格者を臨時採用し、資格取得後に本採用にしたい。有資格者でも臨時で昼のみ働きたいという人もいる。フルタイムで働く臨時職員も補助対象にすべきだ。

町長 事業所に責任を持って育成して頂きたいという思いから正職員という条件を付した。一部事業所に非正規への拡大という要望があることは承知している



りっぱに成長したアスパラガス 摘み取る手に力が入ります

アスパラガスの今後の展望

問 JAや作付け農家と今後の取り組みについて改めて相談すべきと考える。

町長 転作田の水田化と、高齢化・後継者不足が作付減少の要因と考える。単収増対策として、パイプハウス、ミニトンネルハウスの導入・実証をしていく。JAとは今後も十分意見を聞きながら進めていきたい。

めずらしく快晴 11月4日、第64回町内一周駅伝競走大会及び第29回女子駅伝競走大会が行われました。雲一つない上天気。応援団はよかったが、選手はどうだったかな。選手集めから練習と各地区では選手以外の役員も大変なご苦労でした。でも、この努力が地域活性化につながるのです。

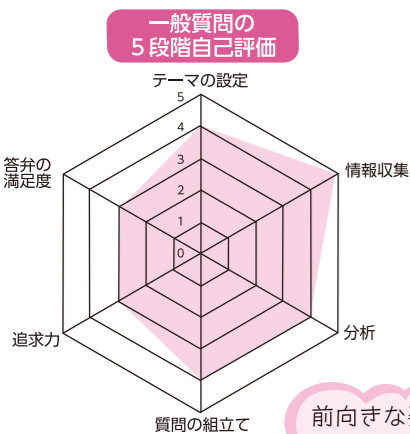
協働のまちづくり 現状に合わない 早期改善を

町長 — アクションプログラムを作成中

地域づくり



千葉正幸 議員



前向きな姿勢が薄いのが何故でしょうか。政治にロマンが無いから…と思いますが、どう思いますか。

議員のつぶやき…

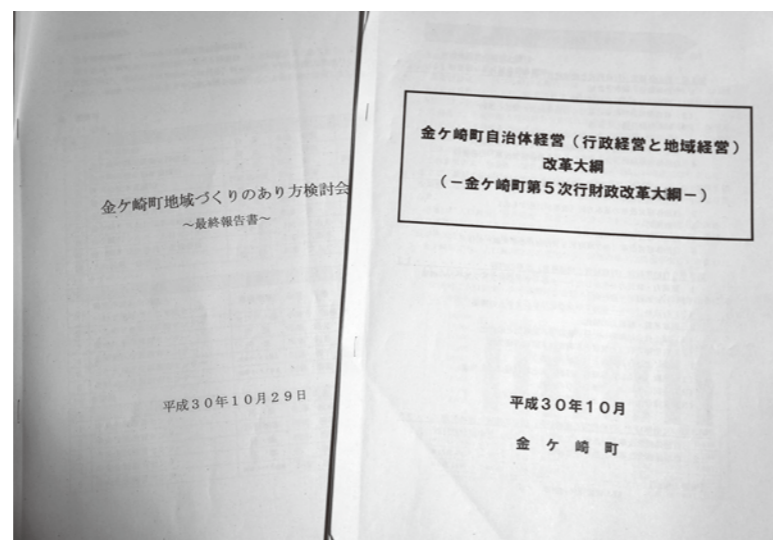
問 金ヶ崎町自治体経営（行政経営と地域経営）改革大綱が発表されたが、今後の具体的な取り組み

自治体経営改革の取り組みは

町長 只今アクションプログラムを作成中だ。人口減少が加速する中で、安心して暮らせるよう住民と行政との協働を進めたい。

みは。

町長 只今アクションプログラムを作成中だ。人口減少が加速する中で、安心して暮らせるよう住民と行政との協働を進めたい。



報告書と改革大綱 地域づくりは進むのか

問 大林城は中世胆沢地方最大の城で、城主は300年以上にわたり政治、経済、文化、軍事を司った柏山氏といわれている。地域の人の奉仕活動に頼るだけでなく、前町長のときに示された、三茶屋構想に基づいて整備すべきだ。また城址の一角でソーラーの工事が行われているが、文化財保護法違反ではないか。景観が著しくそこなわれている。

町長 整備については関係者と協議し検討する。また、ソーラー工事は県と連絡を取りあった結果、現状復帰と始末書の提出の指示があった。

※三茶屋構想
千貫石溜池・大林城址・伝建群を包含する一帯を歴史公園として整備しようという構想。

問 各種計画は外部委託により大金を払って作成されている。ほとんどの報告書が生かされていないのが現状だ。町職員でプロジェクトチームをつくり主体的に取り組んでどうか。

町長 前例のない人口減少社会や高齢化社会を踏まえ、民間のノウハウを活用しスピード感を持って事にあたりたいと考えている。

大林城の整備計画は

各種計画は職員で

問 来年のゴールデンウィークは、平成から新元号に改元されることにより10連休になる。保育園や学校も休みになるが、対応について考えているか。

町長 休日保育は希望制であるため、連休期間中すべてにおいて保育を実施するとは限らない。そのため、休日における保育については、ファミリーサポートセンター事業を活用できるよう周知を図っていく。

問 金ヶ崎診療所などの医療機関も長期休診になる。通院や服薬、急に体調を崩された方などには、どう対応するのか。

町長 定期的な服薬が「保健福祉センター」必要な方に対して、必要数を処方するなど対応していく。また、休日や夜間に急病などで処置が必要になった方には、休日・夜間診療所の受診を、緊急度の高い方については胆江管内の病院を受診されるよう周知を行っていく。

問 コンピューターシステムは新元号に併せて改修する必要がある。特に早急に改修を要する作業には、どのようなものがあるか。

町長 町民へ交付する証明書等を発行する住民情報システムを始め、和暦を扱うシステム全般の改修となる。特に住民情報システムの改修は、他のシステムよりも改修期間を要するため、早めの着手が必要である。改修に係る経費については、約1千万円を見込んでおり、今年度の一般会計補正予算で予算化している。改修期間は1カ月から5カ月を要するものまである。すでに発行している印刷物の元号修正対応に係る経費と期間はどれくらいか。

町長 すでに町民の手に渡っているものについては対応は難しい。

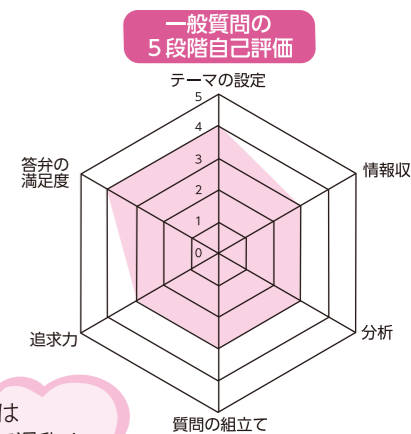
ゴールデンウィーク 保育園の対応は

町長 — ファミリーサポートセンター活用を

新元号対応



山路正悟 議員



'99年→'00年は「2000年問題」で混乱！大正→昭和→平成→□さて、□は何になる？安全・安心な世の中になるように「安世」とでも。

議員のつぶやき…



平成の発表から30年 いろいろありました

交流が元気の源 11月11日、第6回南方地区感謝祭が地区生涯教育センターで開催されました。今年も山田町の老人クラブの皆さんを招いて、演芸や美味しい食の振舞いのほか、文化祭も同時開催されました。外では、牡蠣やホタテが焼かれ、短時間で売切れの盛況ぶり。感謝の心と絆を垣間見ることができました。

天地相和して 11月11日、和光入植70周年記念式典・祝賀会が開催されました。今や東北を代表する酪農地帯に発展しました。この間の苦勞たるや……。世代は3代目に移って、益々むかひを放っています。

保育施設の均衡ある整備を

町長 — 町外の施設も利用できる

問 現在、保育施設は町の南東部に偏在している。金ヶ崎町から北上市への通勤通学者は1447人、北上市から本町へは2163人であり、合わせて3610人が往來して昼間滞在人口となっている。この5年間で270人増えている。企業の活動状況から見て相互の通勤の流れはさらに増していくと思われる。通勤の流れの中に保育需要があるといわれている。救いを求めている母親に手を差し伸べるべきだ。

町長 町北部にある六原幼稚園を、最優先で認定こども園化するべきだ。

問 町内4幼稚園の定員420人に対して在園児は140人、充足率は33%である。多くの町民が危機感を共有していると思われる。教育委員会が10月に示した幼稚園再編計画は、募引き準備計画という印象だ。

町長 園児を集めようとする積極的な意気込みが伝わっていない。幼稚園教育の良さを訴えるべきだ。

教育 園児募集要項のデザイン刷新、地区生涯教育の刷新、



大人の意向には おかまいなし
子どもは いつも元気いっぱい (六原幼稚園)



園児の声響く里に 皆が納得のいく方向性を (南方幼稚園)

問 若者、女性が安心して仕事を出来る環境づくりをするためにも、子育ての町金ヶ崎を高らかに宣言できることを重点にすることが大事だ。計画の中に0〜2歳の対策を入れないと幼児対策にならない。

町長 0〜2歳が認定子ども園の計画になかったわけではない。今ある保育園で十分であると考えている。

問 この問題は、町全体の幼児数を割って、その数が合えばいいというものではない。地域の活性化、地域の存続にも関わる。永岡地区、三ヶ尻地区から幼児施設をなくさないようにできないか。

町長 子どもの教育を最優先に考えた。地域の活性化

再編計画は見直しを

町長 — 最適な方針案だ

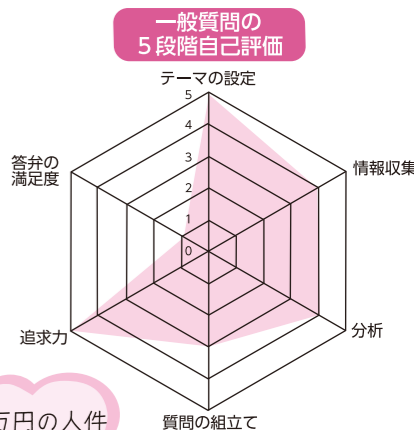
問 そもそもこの再編計画が出されたのは0〜2歳の待機児童が発生したためである。それにもかかわらず、この再編案はその問題に触れられていない。触れられているのは幼稚園の統廃合である。なぜか。

町長 幼稚園数が減少していることから、園児数を適正規模に保ち、就学前に身につけるべき資質・能力を養うことができる環境を整備する必要性が高まった。また、保護者のニーズに対応した運営を行うことが課題となったためである。

幼稚園



ちばりょうさく 千葉良作 議員



一人当たり650万円の人件費は職員49.7歳の平均。採用する人は、もっと低いはず。訂正してください。

議員のつぶやき...



問 今、町民懇談会が開かれている。その資料には、既に決定されたように再編計画が報告されているし、新たに資料なるものも添付された。この金額が示されたら、この案に反対する人はいないと思う。6500万円もかけるのであるから。一人当たり650万円の人件費がかかると示されているが、これは高いほうの見積もりではないか。

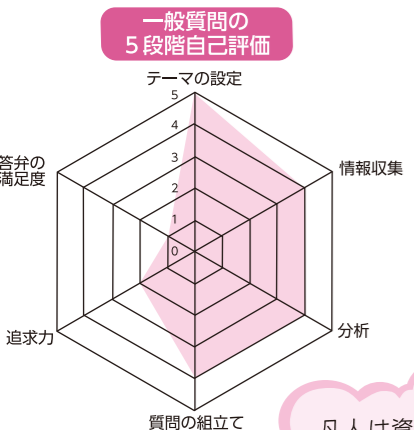
町長 判断材料の一つとして示した。この額は平均的な額だと思う。

歓迎鹿踊りのド迫力 11月17日、県立岩谷高等学校創立100周年記念式典・祝賀会が開催されました。1818(大正7年)岩谷町立実科高等女学校設立から県立岩谷農林高校と、県立江刺高校との間で分離統合を重ねて今日の姿となりました。お出迎えは、岩高生の勇壮な鹿踊りでした。

こども園



さとうちゆき 佐藤千幸 議員



凡人は資産を創る。
賢人は人を創る。
(後藤新平)
私は何を……

議員のつぶやき...

自治会活動に保険制度の導入を

問 われわれの生活を守るためには、自助・共助・公助の仕分けをしながら支えあわなければならない。

町長 他自治体の事例を踏まえながら、保険への加入を検討していく。

互助の中核は自治会であり、草刈り、水路清掃等、様々な活動が行われている。住民の意識が多様化している。事故対応は自己責任でということでは、自治会活動が萎縮後退するおそれがある。

町長 他自治体の事例を踏まえながら、保険への加入を検討していく。

町村の展望は 11月21日、12時30分開会の第62回全国町村議会議長会全国大会。NHKホールは、ものものしい警備体制。安部総理大臣をはじめとする関係閣僚、衆参両院議長が列席する大会でした。来賓挨拶延々1時間、各種決議文の朗読延々1時間、そして外交ジャーナリスト手嶋隆一氏の時局講演2時間。未来の構築には時間がかかります。

農林業アクションプラン 具体策は

町長 — 競争力の強化を促進

問 TPP11の発効が12月30日に確定し、日欧EPAも早ければ来年2月に発効される見通しにあるなど、我が国農業はかつてない大きな市場開放を迎えようとしている。当町農業への影響と、対応するアクションプランについて問う。

町長 米については輸入米の数量拡大により、国産米全体の価格水準の下落が懸念される。このためJA等の関係機関と協力した販売先の確保や基盤整備事業の推進による生産コストの低減等競争力の強化を促進していく。

牛肉や牛乳乳製品については、すぐに協定の影響がでることはないと考えられるが、長期的には関税撤廃や低減により価格の下落が懸念される。このため経営の法人化や作業の効率化、分業化による生産基盤の強化を推進していく。特に肉

用牛については、肥育素牛の確保が困難な状況が続く、経営が圧迫されている状況にあることから、JA・奥州市と連携し、肉用牛繁殖センターの設置を進めたい。



ヒビ割れ でこぼこだらけ(二日町から金森方面へ向かう)

問 肉用牛繁殖センター建設には多額の自己資金が必要と思うが、行政側の支援は考えられるか。

町長 奥州市と連携して、支援する方向で進めている。

農業振興



たかはしみきお 高橋美輝夫 議員

宅地開発の誘導を

町長 — 千載一遇のチャンスと認識

問 近年、森山工業団地内企業の活況や北上市の大型工場建設等により本町への定住が期待されている。

町長 ①宅地開発指図書との関連は。②定住化促進担当部署の設置を。③地区住民の意向調査、説明は。

①宅地開発指図書との関連は。②定住化促進担当部署の設置を。③地区住民の意向調査、説明は。



定住者が増える時を待つ 谷地地区

③地域住民に影響のある施策展開を行う際は、説明

や必要により意向調査を行う。

定住化対策



ちだつとむ 千田力 議員

問 指導要綱の区域を縮小するの。

町長 縮小するのではなく促進の重点区域を設定するもの。

問 この事業の関連部署は数課に及ぶと思われるが人員を増やすべきではないか。

町長 限られた人員の中で、その中でやっていくことになる。

問 指導要綱制定時には地区世帯全戸にアンケート実施したが、相当年数も経っており、世代交代や農業情勢も変ってきているので意識調査すべきではないか。

町長 必要により検討した。

一般国道4号改良

町民の利便も考慮を

問 国道4号改良の設計説明会が8月末に実施されたが、会場で出された要望への回答は「個別に対応」とのことであった。その後の対応は。

町長 現地立合い実施が18件で事業用地や補償対象物件を確認した。中央分離帯の開口部の要望は6件となつていますが、交通安全上のことから公安委員会との協議のうえ決定となる。

問 特に沿線町民から要望が多いのが、①中央分離帯の開口部増設。②耕作不解除消策。③JR金ヶ崎駅西口の利便向上。④国道改良に関連する町道改良の計画、である。対応は。

昭48年 都市計画用途指定
平12年 都市計画マスタープラン設定
平16年 宅地開発要綱設定
時は移り、人は変る
事は進まず ああぁ...

町道「蟹子沢高谷野原線」の早期舗装整備を

問 平成26年に請願採択された案件であるが、未だ実施されていない。毎年、路面の損傷が大きい箇所だけの補修で、でこぼこだらけの状態であり、通行に支障がでている。早急に整備すべきである。

町長 主要幹線道路の舗装補修については、平成24年度から社会資本整備総合交付金を活用して実施している。本路線も当該対象路線として計画に乗せているが、年々交付額が4〜5割程度削減されていることから、計画年度も先送りせざるを得ない状況である。計画している路線について

赤石堤看板の修繕を

問 2基ある看板が壊れて早く修繕すべきである。

町長 いずれも板面が剥がれしていることから、危険回避のため早期に撤去する。再設置については、全国各地で野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが多数検出されており、地元自治会や関係機関と協議し検討する。

補修だらけででこぼこ。「そろばん道路」町道整備は要望が多い。もう少し我慢か〜。

議員のつぶやき...

雪舞う中 11月23日、第77回日報駅伝大会が行われました。街地区センターの中継点には永岡清流太鼓を先頭に、多数の応援団が詰めかけました。千葉正男監督のもと金ヶ崎チームは大健闘でした。長志田の齊藤時勝選手が力強い走りでもタスキを渡し大いにわかれました。

包みかくさず 11月22日、奥州市議会広報委員会と研修交流会を行いました。研修では、当議会伊藤議長が講師となり、議会広報編集のノウハウを伝授。「広報活動は村づくりのビタミン剤であり、民主主義の栄養素である」旧沢内村・深澤村長の名言を引用して熱弁をふるっていました。住民に伝わる広報づくりにガンバろう!

福島県 浪江町・いわき市

あの時 そして今

産業建設常任委員会

岩泉町や宮古市、釜石市で視察
研修を行いました。 10月23日
24日

あんきょきそ 安居危想を忘れるな (平穏な時こそ危険に備えよ)

- ☆岩泉町
 - 平成28年8月30日、台風10号豪雨により甚大な被害をうけた。
 - 年間降水量の約2割の雨が1日間で降った。
 - 小さい川が想定外に増水し、土石流となって、民家や道路を壊した。
 - 被害総額は約421億円。大震災の約10倍。
 - 30日朝に避難準備情報を発令したが、避難した人は少なかった。結果犠牲者が出た。
- ☆宮古市田老町
 - 津波遺構たろう観光ホテル内で、ガイドの説明、映像にて発災時の状況を見る。
“自分の命は自分で守る”
- ☆釜石市
 - 鶴住居復興スタジアムを見学。

災害発生時の避難時期の判断が、大切だと思いました。我々も議員として何が出来るかを考えた時、一番に自分の命を守ることにしたいと思います。命があれば、次に誰かのために動くことができます。



岩泉乳業(株)本社訪問 土石流で矢印まで水没した

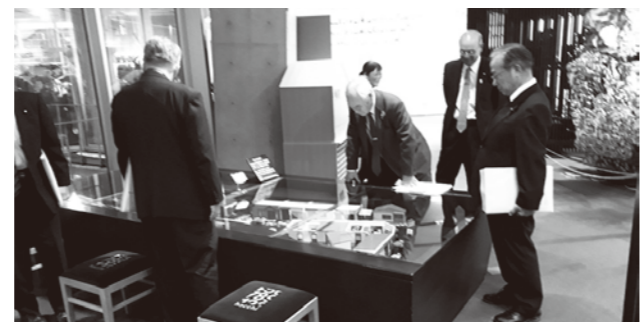
総務教育民生常任委員会

青森県八戸市役所と八戸ポータルミュージアム「はっち」等
で視察研修を行いました。 10月29日
30日

40数回の検討作業を経て

- ☆八戸市役所(協働のまちづくりについて)
 - 平成15年度に市民主体の八戸市協働のまちづくり市民会議を組織した。
 - 事務局のたたき台はなく、委員がゼロから作りあげた。
 - 「協働のまちづくり基本条例」「地域コミュニティ振興指針」「市民活動促進指針」の協働のまちづくりの三つの基礎が完成。
 - 基本条例は平成17年4月1日から施行された。
 - 様々な施策が展開され、市民の意識も着実に向上している。
- ☆八戸ポータルミュージアム「はっち」
 - 八戸の玄関口となる博物館の意。
 - 市民交流と観光拠点の複合施設。
 - 平成23年2月オープン。
 - 年間約100万人の来館者。
- ☆八戸ブックセンター
 - 平成28年に開設、本のまち八戸の拠点
 - 八戸に本好きを増やし、本で街を盛り上げる。
 - 市内書店や図書館と連携して運営。

協働のまちづくりに本格的に取り組むということは、多くの人の智恵と話し合いを要する大仕事であるかがわかりました。また、まちに賑わいをもたらすためには、財政負担が必要であることを納得してきました。



アイデアに富んだ展示品の数々に感心「はっち」

議員全員による行政視察研修を11月12日から13日まで福島県で行いました。近年、各地で災害が発生し、多くの人々の生活を脅かしています。東日本大震災で被災した福島県では、7年経過した現在も復興半ばで未だ自宅に戻れない人が多くいます。被災地の現状を把握することで、わが町において、災害発生時の議員の役割や活動について考える良い機会となりました。



一面更地となった津波被災地 戻ってくる人はいない(浪江町)

- 浪江町の現状
- 原発事故により、全町民が県内外に避難した。
- 役場機能は1年半で4回移転。議員の中には現在も町外に住んでいる人がいる。
- 町の中心部が避難指示解除になるも、帰還者は554世帯、848人(平成30年9月末)
- 産業の再興は、水稲が平成27年度より販売、漁業は、試験操業中。事業所は約1割が再開している。

震災・津波・原発・風評 四重苦に喘ぐ町

○帰還困難区域は町の面積の約8割で、除染予定はない。帰還意向調査結果

帰還したい	14%
帰還しない	50%
判断がつかない	32%

議員もすべて避難対象なので、災害発生時は各自の命を守ることをしなければならぬと思います。

スパリゾート ハワイアンズの対応

○東京からの宿泊客617人を社員は帰還ルートを必死にさがし、2日後無事東京駅に送り届けた。

○福島県の「安全・安心・元気」を示そうと、フラガールが全国キャラバンを開始(26都道府県・韓国)

○204日間の長期休業を余儀なくされたが、従業員を1人も解雇せず。

○延べ3万1000人の被災者を受け入れた。

ぜったいに諦めない

何ことも諦めず、被災者の受け入れを行った企業努力はすばらしいと思いました。今回の研修全体を通して、まだまだ苦しんでいる人たちが多勢いることを実感しました。私達は被災者の心の復興ができるよう、寄り添いの気持ちを忘れてはいけなくと強く思います。



ガンバレフラガール!



ハワイアンズの災害対応に学ぶものは多くありました

おらほの町でも やればできる



千葉 正男 議員



千葉 良作 議員

市民の声を広く聞き、市中心部の活性化のため大胆に施設(通称はっち)を建設。さらに読書の街づくりのための市経営の本屋開店。夜のにぎわいのための横丁の復活。通行量も24%増と成果も誇示しています。

町の未来を大いに語り、町政に提案し、鋭く切り込んでいきたいものです。

ダブル災害、負けないぞ!

岩泉町は平成23年の東日本大震災と平成28年の台風被害を受けました。

台風は、1日間で年間雨量の2割を降らせ、流木が橋を塞ぎダムとなり、水位が一機に上昇。グループホームが水没し犠牲者が出ました。町では「災害に負けない街づくり」に向け各種防災・減災対策を講じておりました。

さて、本町の防災対策はいかに、と見直すいい機会でした。

農業振興 12月3日、JA岩手ふるさと役員、町農業委員・農地利用最適化推進委員、町議会議員との合同研修会が開催されました。JA高橋常務による「JA岩手ふるさと米の現状と展望」と題して講演がありました。2年連続の不作で取引額の不安感が増し、産地切り替えもなくはないとの事。行政等も含め産地一丸での取組が必要と強く感じました。

緊張感も寒さも何のその 12月1日、金ヶ崎保育園クリスマス表現発表会が中央生涯教育センターで開催されました。今年のテーマは「みんなのおしごと」。様々な職業に扮した園児が目的に向かい協力する姿には、あどけない小さくの中にも確かな成長を垣間見ることができました。とても癒されたひと時でした。

どうなった あの提言

所管事務調査報告

総務教育民生常任委員会 (平成29年9月)

諏訪公園散策路の景観を取り戻せ

城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区内の環境整備に関する状況調査

- ◎伝建群地区内の環境整備について、全庁横断的に計画性を持って対応されたい。
- 二の丸跡
 - ・白糸まちなみ交流館からの道が不明瞭であり、案内板や史跡の標示がない。来訪者に配慮した措置を図られたい。
- 金堀沢
 - ・継続的な環境整備を検討されたい。
- 諏訪散策路
 - ・宿内川側が草木が生い茂り、「諏訪八景」に詠われている景観が阻害されている。所要の対策を講じるよう努められたい。

その後

- 二の丸跡

白糸まちなみ交流館から二の丸跡への道について、来訪者に配慮した案内標柱を設置するため、平成31年度に予算措置を行います。他に、県道108号の城内集会所入口付近や、諏訪小路から金ヶ崎城跡へ通じる階段付近の2箇所設置を計画しています。設置にあたっては、城内町並み保存会と協議しながら進めていきます。
- 金堀沢

個人所有地であるが、町では一度環境整備作業を行っている。生活環境課ではゴミや空き缶拾い等も行った。



諏訪小路散策路 夏の暑い日は心地よい場所になるように

- 諏訪散策路

諏訪散策路の東側(宿内川側)法面は、ほぼ垂直であることに加え、自生している樹木の伐採により法面の崩落等の恐れがあるため、技術的に困難な状況です。

班編成	
事務局長	議員 長伊藤 雅章
議員	議員 千田 力
議員	議員 及川みどり
議員	議員 千葉 正幸
議員	議員 阿部 隆一
議員	議員 有住 修
議員	議員 高橋美輝夫
議員	議員 千葉 良作
事務局職員	副議長 佐藤 千幸
事務局職員	議員 千葉 和正
事務局職員	議員 梅田 敏雄
事務局職員	議員 山路 正悟
事務局職員	議員 阿部 典子
事務局職員	議員 青木 俊悦

日時・場所			
2月7日 (木)	2月6日 (水)	2月5日 (火)	月日
2	1	2	1
北部	西部	永岡	三ヶ尻街
南部	南部	三ヶ尻街	南方
午後6時30分～8時30分			
会場(各地区生涯教育センター)			
時間			

町民の皆さんの意見、議会に対する要望や提言など、日頃思っていることをいろいろお話ししていただきたいと思っております。
寒い時期の開催になりますが、たくさんの方々にご参加いただきますよう、お待ちしております。

議会のミーティング
顔が見える議会が見える
語らいの場を
を開催します。

お詫び 第128号5ページ、教育委員の任期は4年(誤3年)。また、補正予算金ヶ崎駅通路に屋根設置は71万円(誤710万円)でした。訂正してお詫びいたします。

議会にも デジタル化の波

11月1日
2日

青森県五所川原市で視察研修を行いました。

議会運営委員会

- 青森県五所川原市では、当町と同じ議場音響システムを採用していることから活用方法等について学びました。また、タブレット導入の手順、経過等について視察研修を行いました。
- 議場音響システム**
 - 採択システムを採用。
 - システム採用のため、議会規則を改正。
 - ネットでの動画配信は、月約20万円かかる。



タブレット端末
慣れろ だそうです

タブレット端末
○導人は議室主導。
○今年度以降でも導入した。
○平成29年度から紙ベースの資料配布を中止した。

○議会終了後約1週間でホームページにアップする。



議場で機器に触れながら説明を受けました

謙虚もいけれど 自信をもちなさい

11月5日
6日

山形県鶴岡市(株)荘内日報社で視察研修を行いました。

広報常任委員会

- プロの目から見た広報編集について研修を受けました。
- 荘内日報社は、庄内地方唯一の日刊新聞を発行しています。
- 講評**(議会より127号)
 - 一般質問の5段階評価は各議員がもっと自信をもって5をつけてほしい。
 - つがやきは、辛口コメントもあり、なかなかいい。
 - 編集については高評価。



荘内日報を手に編集者の想いを学びました

広報の編集とともに、議員のあり方として、町の方針を鋭くチェックする立場を忘れてはいけないとの指摘をうけました。
その後、印刷部門を見学しました。複数の輪転機で印刷された8ページの新聞が一瞬で折りたたまれて出てきたのには感心しました。編集者の想いを込めた印刷物を読者に届ける。私達も同じ気持ちで編集にがんばろうと力をいただいたてきま。

ちょっといっぷく

北欧に学ぼう

スウェーデンの「世界経済フォーラム」は、昨年12月、2018年版男女格差報告を発表しました。日本は149調査対象国中、110位で、前年より順位を4つ上げたものの、政治経済分野で依然女性の進出が進んでいないことが報告されました。日米欧の先進7カ国(G7)では最下位。中国の103位、インドの108位よりも低い結果に、皆さんどう思われますか。

ところで、わが町の女性議員は現在2人(12.5%)、衆議院議員の女性比率10.1%は上回るものの、まだまだの感があります。

ちなみに10年連続世界1位はアイスランド、2位はノルウェー、3位はスウェーデン、女性議員が4.5割になったら議会は…。北欧の議会、のぞいてみたいものです。

女子を不利に扱う医学部の不適切入試が横行する日本。世界全体の格差解消には、まだまだ108年かかるのか。そのころの金ヶ崎町議会は、さて？

消防団初のAT車 12月9日、消防団第4分団第2部(六原上の町、二の町)の消防ポンプ車更新披露、記念祝賀会が北部地区生涯教育センターで行われました。24年振りの更新で、町消防団初の4WDAT車、オイルレス真空ポンプと最新鋭の装備に深く感心。真空がかからないと慌てたのは昔のこと。

風刺画に 魅せられて

ちえ だ さぶ ろう
千 枝 三 郎 さん

(北部)



私は、65歳の時に金ヶ崎病院で胃がんの手術をしました。闘病中は、病院の窓から見える風景をスケッチして楽しんでいました。

その後、町の体育館の管理人となりました。その頃から朝日新聞の風刺画に関心をもつようになり、風刺画を担当しておられたのが、やくみつる、針すなを、小島功、山田しんさん達でした。世相や政治の批判を上手に表現しており、とても感心するとともに、自分も描いてみたいと思い、休み時間に風刺画を描き続けました。

世相や政治を風刺して表現することは私にとって楽しいことでした。頭の体操にもなるし、意味のあることだと思いました。まわりの人たちの奨めもあり、軍馬の郷資料館で展示会を開きました。ささやかな事で紹介を頂き有難うございます。



若さの秘訣は世の中をすどく見抜く力と表現力

カムバック双子ちゃん

表紙の写真によせて

我が家の大事な双子です

今号からカムバック双子ちゃんを再開します。第102号(平成24年4月発行)の表紙を飾った南方地区の桂、煌龍さんと寧音さん。小学3年生です。

とても小さく生まれた我が家の双子は、沢山の方々に愛情をそそいでいただき、大きな病気やけがもせず元気な9歳になりました。

煌龍は野球大好き。とにかく起きている間は野球、野球、野球。寧音は歌とダンスが大好き。いつも歌をつたっています。共通で好きな事は、祖母ゆずりの読書。寝る前は二人仲良く寝ころび、本にかじりついています。

そんな二人が愛しくてたまりません。煌龍、寧音、生まれてきてくれてありがとう。(桂 健太・有真)



ファイト!ファイト!こうりゅう
ねねちゃんが笑顔で応援

編集後記

◆ 今議会は、教育費の中の「南方幼稚園増改築工事設計委託料864万円」が大きな議論をよみました。町の幼児教育施設の建設に關わってどうあればいいのか、将来の姿を描く問題でした。町民懇談会でも説明がありました。皆さんはいかが判断しましたか。(千葉 良作)

▽ 明けましておめでとございます。昨年は豪雨、地震などで「災」の年でしたが、「転禍為福」、良い年でありますように。

◆ 私たち議員の任期も残り一年。町民の皆さんから熱く応援していただけるよう頑張ります。よろしくお願いたします。(高橋美輝夫)

議会広報常任委員会

私たちが編集しました

- 議長 伊藤 雅章(発行責任者)
- 委員長 及川みどり
- 副委員長 阿部 典子
- 委員 青木 俊悦
- 委員 千葉 良作
- 委員 高橋美輝夫
- 委員 千葉 正幸
- 委員 佐藤 千幸

次号のお知らせ

次号(第130号)は平成31年4月発行予定です。3月議会定例会の内容を中心にお伝えいたします。

